

内閣府 令和6年度「世界青年の船」事業 参加青年がにっぽん丸で島根にやってきます！

【概要】

令和7年2月8日～12日の5日間、島根県内にて標記事業の参加青年が活動します。浜田港と境港へ寄港し、県東部と西部で地域実践活動（地域課題に取り組む現場の視察、現地の人との交流・体験をととして、コース別ディスカッションでの理解を深める活動）を行います。

「地域社会の継続／次世代への継承」をメインテーマに、8つのコーステーマに基づく受入れを県内17地区で実施します。

※スケジュールは別紙「島根県地域実践活動日程案」のとおり

➤ 参加国

日本含む13か国（参加青年は英語を使用）

アルジェリア、オーストラリア、ブラジル、ジブチ、エジプト、オマーン、パナマ、ペルー、ポーランド、セネガル、スリランカ、スウェーデン、日本

➤ 参加青年（注）参加者は、主に18歳から30歳の青年及び青年を統率するリーダー 日本及び外国12か国 約200名

+スタッフ等 約60名

→約260名が県内9市町を訪問する予定。

他、事業については別紙「令和6年度「世界青年の船」事業」のとおり。

【取材にあたっての注意事項】

- ① 本事業に関し取材を希望される場合、1月29日（水）までに、以下5項目を上記メールアドレスあてにお知らせください。

- （1）取材日時
- （2）取材箇所（例：津和野町、県庁表敬、成果発表）
- （3）御社御所属（会社名）
- （4）取材形式（例：撮影等）
- （5）取材内容（青年への個別インタビューの有無 - 有りの場合は取材内容、挨拶風景、体験ワーク取材等）

期日までに御連絡のない場合は、対応できかねますので予めご了承ください。

- ② 2月12日の成果発表の取材は、港の管理上「事前登録」が必要です。取材を希望される場合は、1月22日（水）までに、①と同方法でお申込みください。

- ③ 個人を特定できるような撮影、特に学校における児童の撮影については、主催者の了解がない限り禁止である旨御留意ください。